経費支弁書

（经费支付书）

日本国法務大臣　殿　（日本国法务大臣）:　 　　　　　　 　20 年 月 日

学生氏名（学生姓名） 　国籍

生年月日（出生年月日） 年 / 月 / 日 □ 　男 　／　□ 女

私はこの度、上記のものが日本へ入国した場合の経費支弁者になりましたので、下記のとおり経費支弁について誓約いたします。

（我愿意成为申请人在日本在留期间的经费支付人。关于成为经费支付人的理由在下面做以说明并保证其真实性。）

**1.（ 1 ）申請者との関係**（与申请人的关系）

　□ 父親（父亲）／母親（母亲） 　□ 兄弟（兄弟）／姉妹（姐妹）

　□ 叔父（伯父·叔父等）／叔母（姑母·姨母等）　　□ 本人

　□ その他（其他）

 **（ 2 ）経費支弁の理由および引受経緯** （经费支付的理由及承担原委）

**2.経費支弁額と支弁方法**（经费支付金额和方法）

 私は、以下の学費と生活費を支弁します。また、上記の者が在留期間更新または在留資格変更申請を行う際には送金証明書または本人名義預金通帳（送金事実が記載されたもの）の写し等で生活費の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

（我保证按下述方式支付申请人在日本在留期间的学费和生活费。另外，上述申请人在留期间更新申请时，提交汇款证明书或本人的银行存折（有汇款记载）的复印件等能证明业已汇款的资料。）

 (1)　滞在費の支弁方法（在留费用的支付方法）

A．生活費用 月平均支弁額（生活费用 每月支付金额（平均））

　□ 在外経費支弁者負担（从国外汇款）　　 　　　円 （日元）

　□ 在日経費支弁者負担（在日本的经费支付者负担）　　 　　　円 （日元）

 B. 学費（学费)

 710,000　　円　初年度／ 第一年

 　　995,000　 円　合計／ 共计的学费

C．支弁方法（支付方法）

経費支弁者名（经费支付人姓名） 署名（签名） ㊞

住所（地址）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　電話（电话）

* 経費支弁書の全ての内容は必ず経費支弁者が自筆で記入してください。

（经费支付书的全部内容必须由经费支付人亲笔填写。）

* 「経費支弁の理由および引受経緯」については、父親や母親以外の人が経費負担する場合、別紙に申請者との関係や経費支弁を引き受けた経緯を詳しく説明してください。

（关于经费支付的理由及承担原委，除了父母以外的经费支付人承担的情况下，请用附件（另纸）详细说明。）

.